

# てんどう

10.1

No.166

## 社会福祉協議会だより



### 共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち

#### 災害発生時に備えて協定を締結

公益社団法人天童青年会議所（押野茂理事長）と本会（名佐原雅治会長）は、9月4日に「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結しました。滝の湯ホテルで行われた締結式では、押野理事長と名佐原会長が協定書に署名、調印し、天童市危機管理室の新関知己室長が立会人を務めました。協定では、災害ボランティアセンターを設置する際に、人材の派遣や資器材等の調達を行うこと、また平時から災害ボランティアの育成やマニュアルの整備、情報共有を図ることを決めました。

本会は、平成23年に「天童市災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」を策定。毎年天童市総合防災訓練に参加して、青年会議所やふれあい天童、隊友ボランティア、地域社会福祉協議会とともに、災害ボランティアセンター訓練を実施しています。

- P.2 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動が始まります。
- P.4 お気軽にご相談ください！  
天童市居宅介護支援事業所・訪問介護サービス事業所
- P.5 さわやか健康教室のお知らせ
- P.6 ふれあいまちづくり講座のご紹介  
いきいき健康福祉まつりを開催します！  
地域社協活動紹介



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。



# 「支えあうココロ、未来へ。」 赤い羽根共同募金が始まります



## 「初音ミク」「妖怪ウォッチ」クリアファイル プレゼント

市総合福祉センターの募金箱へ、500円以上募金いただいた方へお礼の気持ちを込めて「初音ミク」または「妖怪ウォッチ」のクリアファイルを1枚プレゼントいたします。ご希望の方は、事務局へお声かけください。ご協力よろしくお願いたします。(数量限定)

赤い羽根共同募金には大きく分けると「一般募金」と「歳末たすけあい募金」があります。

「一般募金」は10月1日から3か月間、「歳末たすけあい募金」は12月1日から1か月間の運動期間となります。

「一般募金」「歳末たすけあい募金」とも、趣旨にご賛同いただき、「一般募金」の募金目安額 450円、「歳末たすけあい募金」の募金目安額 300円の戸別募金にご協力くださるようお願いいたします。(募金目安額は、目標額を元に算出した額になりますが、あくまでも目安額です。)

また、今年度も「一般募金」の一環として法人募金、学校募金、職域募金等を実施いたします。みなさんのご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、共同募金会への寄付には、税法上の優遇措置があります。手続等の詳細については本会へお問合せください。

## みんなですさえあう あったかい地域づくり

天童市共同募金委員会目標額 **490万円**

「歳末たすけあい募金」は、地域住民やボランティア、社会福祉協議会等の関係機関・団体のご理解やご協力のもと、新たな年を迎える時期に、**支援等を必要とする人たちが地域で安心して暮らせるよう**、さまざまな福祉活動を展開します。

天童市民のみなさんから寄せられる「歳末たすけあい募金」は、募金のご協力をいただいた各地域に住む**支援等を必要とする方々**(寝たきり高齢者、単身高齢者、在宅長期療養者等)に配分いたします。

また、本会へ直接、ご協力いただいた篤志寄付金等は、**市内の福祉施設や社会福祉協議会の地域福祉事業に配分**いたします。

## あなたの ところに 花束を

天童市共同募金委員会目標額 **802万9,000円**

## 一般募金

「赤い羽根共同募金」は、民間の社会福祉活動を盛んにするために、国民の助け合い運動として一九四七年(昭和二十二年)に誕生し、今年で七十一回目を迎える全国的な運動です。

本会では、天童市民のみなさんから寄せられる「**一般募金**」を**地域福祉事業**(地域福祉ネットワーク活動・ボランティア活動育成等)に活用させていただき、「**共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる福祉のまち**」を目指します。

## 歳末たすけあい募金



**天童市で集まった募金の約75%が、天童市内で使われます  
赤い羽根共同募金が応援した  
「天童南部第三学童保育所」さんからお礼の手紙をいただきました**

**寄付者の方々への  
ありがとうメッセージ**

これまで、急な発熱や具合の悪い子が  
出た時に、学校内の空き教室1部屋をお借り  
しているため、仕切りやパーテーションで  
区切れず、静かな所で安静に休ませてお  
くことが出来なかったのですが、ご寄付い  
ただいたおかげで看護用の木製折りたたみ  
ベッド、掛け式布団や災害用毛布等一式を  
購入する事が出来ました。

介護用ベッド等を購入したことにより、  
他の児童が生活する中でも、安心して安静  
に休むことが出  
来るようになりました。ありが  
とうございました。



民間立学童保育所支援事業（看護用ベット等配分）

**社会福祉法人山形県共同募金会天童市共同募金委員会**

☎994-0013 天童市老野森2-6-3

天童市総合福祉センター内

TEL 023-654-5156 FAX 023-654-5166

E-mail fukushi-tendo@viola.ocn.ne.jp

http://www.tendo-shakyo.or.jp/about/red-feather/



\*今年度より、社会福祉法人山形県共同募金会天童市支会から、社会福祉法人山形県共同募金会天童市共同募金委員会へ組織移行いたしました。

**ご協力 ありがとうございます**

平成29年度  
社会福祉法人天童市社会福祉協議会会費  
平成29年9月14日現在

地域名	会 員	集金額
天童 南 部	1,799人	1,259,300円
天童 中 部	3,292人	2,304,400円
天童 北 部	1,969人	1,378,300円
成 生	1,131人	791,700円
蔵 増	892人	624,400円
寺 津	421人	294,700円
津 山	990人	693,000円
田 麦 野	71人	49,700円
山 口	908人	635,600円
高 揃	1,166人	816,200円
長 岡	1,618人	1,132,600円
干 布	816人	571,200円
荒 谷	567人	396,900円
合 計	15,640人	10,948,000円

ご協力いただきました会費は「共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち」づくりのため、地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、各地域の社会福祉協議会より、会費集金にご協力いただきましたので、各地域の福祉推進に利用いただくため、各地域社会福祉協議会に15万円の助成を行っております。

**社会福祉法人天童市社会福祉協議会 役員紹介**

- 会 長 名佐原雅治（市民生児童委員連絡協議会会長）
- 副 会 長 佐藤 通隆（天童福祉厚生会理事長）
- 副 会 長 稲葉 一友（市公民館連絡協議会会長）
- 常 務 理 事 小川 博史（市健康福祉部長）
- 理 事 荒木 公子（市食生活改善推進協議会会長）
- 理 事 細矢 義博（天童まいづる会業務執行理事）
- 理 事 村形 仁秀（荒谷地域社会福祉協議会会長）
- 理 事 加藤由紀子（特定非営利法人ふれあい天童理事長）
- 理 事 吉泉吉四良（市老人クラブ連合会会長）
- 理 事 五十嵐雪子（市連合婦人会会長）
- 監 事 川崎 政雄（学識経験者）
- 監 事 鈴木 理文（学識経験者）
- 監 事 矢野 建史（学識経験者）

一人で悩まず、まずは

# お気軽にご相談ください



私たち介護サービス係は、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていけるように、利用者の持てる力を活かして自宅での生活が継続できるような支援を目指します。

通院や買い物、図書館等への一人での外出が不安な方

介護サービスに限りません

子育てに悩みがある  
パパママ

## ●天童市居宅介護支援事業所

問合せ：023-658-7350

介護保険の要介護認定を受けた方が、住み慣れた地域で生活できるよう介護支援専門員(ケアマネジャー)がご本人の意向を尊重し介護保険にかかる支援を行います。

- 要介護認定の申請代行
- ケアプラン(居宅サービス計画書)の作成
- 介護サービス事業所との連絡・調整など

## ●天童市訪問介護サービス事業所

問合せ：023-658-7355

利用者の自宅を訪問して、ご本人の力を活かした介護に努め、安全に在宅生活を送ることができるよう支援しています。

- 介護保険制度に基づく訪問介護事業  
要介護・要支援認定の方の身体介護や生活援助
- 障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護、同行援護事業  
障がいのある方の身体介護や家事援助、視覚障害のある方への外出支援
- 介護予防・日常生活支援総合事業  
総合事業の対象者となる方への身体介護や生活援助
- 地域支援事業に基づく移動支援事業  
障がいがある方への外出支援
- エンゼルサポート派遣事業  
双子以上養育している保護者の子育て支援
- 養育支援訪問事業  
養育が適切に行われるよう、自宅を訪問して相談、指導、助言等を行う支援
- まごころ支援事業  
介護保険制度や障害者総合支援法では対応できないサービスを行う自主事業



どなたでもお気軽にご参加ください!!

# 平成29年度 加齢を華麗に! さわやか健康教室

月日・時間	テ ー マ	講 師	場 所	定員	持ち物
10月3日(火) 13:30~15:00	認知症予防は食事から	ゆにしあ 管理栄養士 池田 百合子 氏	市総合 福祉センター	20名	・筆記用具 ・エプロン ・三角巾
10月25日(水) 13:30~15:00	音楽で心にエネルギーを!	医療法人社団斗南会 音楽療法士 松原 利恵 氏	蔵増公民館	50名	・筆記用具 ・飲み物
11月13日(月) 13:30~15:00	みんなで楽しく健美操	日本健美操協会 指導員 大内 あゆ子 氏	市総合 福祉センター	50名	・動きやすい服装 ・タオル ・飲み物
11月28日(火) 13:30~15:00	お口のケアで脳を活性化!	山形県歯科衛生士会 歯科衛生士 佐藤 奈美 氏	高揃公民館	50名	・筆記用具
12月 調整中	心の健康	調整中	市総合 福祉センター	50名	・筆記用具

※受講料は無料です。各講座開催の前日までにお申し込みください。

## ■問合せ・申し込み

天童市地域包括支援センター中央

電話 023-658-8190 月曜~金曜 (8:30~17:15)

天童市地域包括支援センターめいこうえん

電話 023-664-0600 月曜~金曜 (8:30~17:15)

## ご寄付ありがとうございます

平成29年6月1日~平成29年9月15日分

### ◆地域福祉推進のために

・アトムプロダクション様(30,000円)

## 社会福祉法人天童市社会福祉協議会 職員の人事異動

9月11日付で人事異動が発令され、次の職員が新しい職務に就きました。

○地域包括支援センター主事 奥山さやか

## 訪問介護サービス事業所より お知らせ

平成29年9月1日より、山形市にもエリアを拡大し、サービスを提供することになりました!

### ◆利用対象者

- ・介護保険法において、認定が確定している方又は今後確定予定の方
- ・障害者総合支援法において、障害福祉サービスを利用希望の方又は今後利用予定の方

### ◆利用可能な地域

山形市の北部地域で、本会から移動時間が約30分の範囲内が目安です。まずはご相談ください!

### ◆問合せ・申込み

天童市訪問介護サービス事業所  
電話 **023-658-7355**

まだまだ元気！ だからみんなのために！



はじめませんか？

# 介護支援ボランティア!!

## 介護支援ボランティア活動とは

65歳以上の介護保険被保険者の皆様から、介護施設でボランティアとしてご活躍いただくことで、社会貢献や介護予防を進めることを目的とした制度です。

ボランティア活動をしてポイントがたまると、指定の預金口座に交付金（年間上限で5,000円）が振り込まれます。

### \*\*\* 活動の流れ \*\*\*

- ①社会福祉協議会でボランティア登録して、活動手帳を受け取ります。  
（保険加入、活動先紹介も同時に行います。）
- ②施設で介護支援ボランティア活動をして、ポイント（スタンプ）をもらいます。
- ③翌年度、ポイント（スタンプ）を利用して交付金を受け取ります。（受取方法は、口座振込です。）

### 受け入れ施設

- ・特別養護老人ホーム
- ・老人保険施設
- ・デイサービス等（市内13ヶ所）

### 対象となる活動

- ・レクリエーションの指導、支援
- ・お茶出しや配膳等の手伝い
- ・散歩、外出、移動の補助
- ・行事の手伝いや芸能披露
- ・話し相手
- ・洗濯物整理やシーツ交換等

問合せ **天童市社会福祉協議会地域福祉係**（電話 **023-654-5156**）

サロンなどで  
ご活用ください！

## ふれあいまちづくり講座

天童市社会福祉協議会では、さまざまな特技や専門知識を持つ方々に講師登録していただき、いきいきサロンや町内会、小中学校等に派遣する「ふれあいまちづくり講座」を実施しています。

地域の行事や福祉学習の場で、ぜひご活用ください。また、講師も募集していますので、ご活躍いただける方は下記までご応募ください。

### 《現在登録いただいている講座》

#### ◆楽しい時間を過ごすために

- 音楽を使った健康づくり ○男声合唱団 ○なつめろ ○ギター・オカリナ演奏 ○昔語り
- 手品・マジック ○民謡と三味線・尺八演奏 ○がまの油売り口上 ○踊り・唄・詩舞
- チェロの演奏

#### ◆健康や趣味・福祉教育のために

- 体力づくり教室 ○軽体操指導 ○健康講話 ○押し花教室
- 健脳トレーニング ○折り紙教室 ○食生活相談・料理教室
- 絵手紙教室 ○茶の湯・生け花 ○着物着付け
- 福祉講座（車イス・点字・手話） ○パソコン指導



軽体操・健脳トレーニング

問合せ **天童市社会福祉協議会地域福祉係**  
（電話 **023-654-5156**）



# トピックス

## 日本一周！ 笑顔届ける施設ライブ

7月5日（水）、のぞみハウスと明幸園デイサービスセンターで、「書道家シンガー友近890（やっくん）」による、ライブと書道パフォーマンスが行われました。

友近890は、東日本大震災の慰問ボランティアをきっかけに全国1,000施設以上、50,000人もの方を対象にライブを行っています。この日も子ども達やご年配の方々に馴染みやすい曲やトークを披露、それぞれの会場でたいへんな盛り上がりを見せていました。



## うきうき学習会を開催♪

8月1日（火）と8月17日（木）の2日間、天童市総合福祉センターにおいて「うきうき学習会」を開催し、合計32名の小学生に参加していただきました。この活動は、平成26年度から、退職公務員連盟東村山支部に所属している元教員の会員が社会貢献活動の一環として、本会と共催し行っているものです。

学年毎に分かれ、夏休みの宿題で分からないところや、日頃の勉強で分からないことを教えてもらいました。2回目の学習会は、四年生のみでの参加ということもあり、特別に社会の授業をしていただき、とても充実した学習会となりました。



## ふれあい福祉コンサートが開催

7月26日（水）に津山地域社会福祉協議会と市立津山公民館が主催する「ふれあい福祉コンサート」が開催され、たくさんの地域住民が来場しました。このコンサートの運営には、地域づくり委員会で行っている雑誌（ぞつがみ）回収の収益金も含まれています。

今回は、米沢市出身の伊藤みちるさんと山辺町出身の青山ひかるさんをゲストに招き、演歌と懐メロを披露していただきました。観客のみなさんは、二人の美声に聞き入ったり、一緒に手拍子をして盛り上がったりと、暑さを忘れてしまうような楽しい時間を過ごしていました。



## 地域福祉はニーズに合わせて

6月29日（木）、市立長岡公民館で秋田市地区社会福祉協議会連絡会との交流研修を行いました。秋田市からは黒崎義雄会長以下54名が来童、天童市からは、長岡地域社協、田麦野地域社協の会長以下関係者11名が臨みました。

長岡地域社協の子育てサロン活動や田麦野地域社協の要援護者訪問、除雪支援活動等の自主活動の状況を発表し、秋田市の皆さんからは様々な質問が寄せられ、地域福祉活動は地域ニーズに合わせて「出来ることから」という視点で共感しました。



## いきいき・ふれあい健康福祉まつり2017(福祉のまちづくり講演会)



### 「人と人とのつながりから広がる安心社会」

～ 地域の茶の間づくりの実践から ～

支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田 圭子 氏

新潟県出身。大阪で介護専門職として勤務後、平成元年に夫の親の介護のため新潟に戻り、市民相互の助け合い活動をはじめ。現在は新潟市との協働事業「実家の茶の間」の世話人代表。「介護しつつ自分の人生を大切にしたい。介護される側の人生も大切にしたい。そんなシステムを創りたい」、「助けて!」と言い合える地域づくりを目指して、実践者として、当事者として、歩みを続けている。

・新潟県高齢者保健福祉推進協議会委員  
 ・新潟県社会福祉協議会総合企画部委員  
 ・公益財団法人さわやか福祉財団評議員

**10月7日(土) 午前9時～午前11時 (開会式・社会福祉功労者表彰を含む)**  
**天童市総合福祉センター 1階 屋内運動広場(会場内で手話通訳、要約筆記を行います。)**

講演会の他にも、芸能大会、文化祭、縁日広場、マッサージ体験、ボランティアコーナーなど、様々なコーナーを開設します。ぜひ、お立ち寄りください。

## 「地域福祉はみんなの力で」 No.3 天童南部地域社会福祉協議会

地域社会福祉協議会は、天童市内13地域に開設された地域福祉活動を実践する組織です。今回は、天童南部地域社会福祉協議会様より、活動内容についてご寄稿いただきました。

平成19年5月に開催された善意銀行天童南部支店総会に地域福祉協議会設立を提案し、満場一致で承認され、設立準備委員会を立ち上げました。基本方針・組織・事業計画・規約等を検討作成し、10月1日に設立総会を開催して活動を開始、今年で10周年を迎えました。今年度より住民会費として1戸100円を拠出していただくことになりました。天童南部地域(10町内会3193世帯9085名)の福祉を更に発展充実していきます。

- 1 高齢者福祉支援事業 (1) 65歳以上の方を対象とした「いきいき講座」の開催：講座参加による交流の場として地域内高齢者の活性化を図るため天童南部公民館との共催事業として年4回開催 (2) 高齢者料理教室の開催：食改南部支部・民生児童委員・福祉推進員の協力により年1回開催(10月) (3) 介護者慰問の実施：在宅でお年寄りを介護している方を民生児童委員がお茶菓子を持参して激励する事業などを行っています。
- 2 子育て支援事業 核家族化が進み若い夫婦だけでの子育てが多くなっているため、乳幼児を育てているお母さんたちの交流の場と子育て情報提供の場、乳幼児の情操教育の場として、天童南部公民館との共催事業の形で子育て支援講座を開催しています。
  - (1) 音楽療法士二瓶明美氏・山形交響楽団創立名誉指揮者村川千秋氏による講座「大好きママ」年2回
  - (2) 親子体操・3B体操等 年2回
- 3 地域福祉支援事業 (1) 市社協補助対象外のいきいきサロン開催に対する助成金支給：1回5,000円(年2回まで) (2) 世代間交流事業等の町内福祉活動に対する助成金支給：1回5,000円(年2回まで)
- 4 広報啓発事業 天童南部地域社会福祉協議会の活動を地域住民の方々に広く知っていただくため、事業報告や事業予定、各町内のいきいきサロンの実施状況等を掲載し、年2回発行して全世帯に配布しています。



子育て支援講座



いきいき講座



高齢者料理教室

